

二次予防事業対象者アクティビティ教室(健康つみたて教室)参加者のその後

「介護予防チェックリスト」により把握した二次予防事業対象者に対し、要支援・要介護状態になることを予防するため、「運動器の機能向上」「栄養改善」「口腔機能の維持向上」「閉じこもり・うつ・認知症予防」のプログラムを複合的に行う教室を3ヶ月1クールで年3回開催している。

平成24年度より定員を25名に増やし(平成23年度までは20名)、募集を対象者に対して個別に郵送にて行っているが参加者は伸び悩んでいるのが現状である。対象者の参加人数は次に示すとおり。また、定員に対しての余裕人数はフォローアップ対象者として過去の参加者に対し参加を募っている。

二次予防事業対象者と各年度事業参加者数

	二次予防事業対象者	参加者数
平成22年度	418名	48名
平成23年度	610名	36名
平成24年度	1,621名	45名
平成25年度	1,664名	28名

※平成24年度からは郵送により町内高齢者全員へ調査を実施しているため、対象者も増加している。

教室参加者のうち要介護状態となった者の数(事業実施後翌年度4月1日時点)

実施年度	認定者数	割合	認定者平均年齢
平成22年度	2人 (1人)	4.2% (2.1%)	84.5歳
平成23年度	2人 (2人)	5.6% (5.6%)	81.0歳
平成24年度	7人 (4人)	15.6% (8.9%)	83.0歳
平成25年度	4人 (2人)	14.3% (7.1%)	74.6歳

※()は要支援者のみの数値

教室参加者のその後

実施年度	平成23年4月1日		平成24年4月1日		平成25年4月1日		平成26年4月1日	
	認定者数	割合	認定者数	割合	認定者数	割合	認定者数	割合
平成22年度 参加者48名	2人 (1人)	4.2% (2.1%)	4人 (2人)	8.3% (4.2%)	8人 (5人)	16.7% (10.4%)	11人 (6人)	22.9% (12.5%)
平成23年度 参加者36名			2人 (2人)	5.6% (5.6%)	5人 (3人)	13.9% (8.3%)	6人 (4人)	16.7% (11.1%)
平成24年度 参加者45名					7人 (4人)	15.6% (8.9%)	13人 (7人)	28.9% (15.6%)
平成25年度 参加者28名							4人 (2人)	14.3% (7.1%)

※()は要支援者のみの数値

本事業では参加者に対し、地域包括支援センターによる事前及び事後のアセスメントを実施している。地域包括支援センター職員が、事業実施前に参加者を訪問し、それぞれの介護予防サービス計画を立案している。教室参加後に再度、地域包括支援センター職員が訪問し、立案した介護予防サービス計画に基づき、今回の事業参加についての振り返りと、参加者の今後についてのアドバイスを行うことで、要介護状態になることの予防を図っている。